

平成30年度定期監査(1)監査結果報告書

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第1項および第4項の規定により、平成30年度定期監査(1)を実施したので、同条第9項の規定に基づき下記のとおり監査結果を報告する。

なお、上野ひろみ前監査委員および光永勉前監査委員が本監査の執行に関与し、小泉純二監査委員および斉藤静夫監査委員が本監査の結果決定の合議に関与した。

記

1 概要

実施時期

平成30年4月10日から同月25日までの間において実日数9日間

方針

平成30年度練馬区監査基本計画に基づき、平成29年度の事務事業が法令等に基づき適正に行われているか、経済性、効率性および有効性の観点から適切に執行されているか等を検証した。

ア 一般的・共通留意事項

- (ア) 現金（収納金、資金前渡金等）、郵券等の金券類の保管および取扱いが適正に行われているか。「公金口座に係る管理方法の変更について（通知）」（平成30年1月23日付け29練会第427号）に基づき、公金口座の管理が適正に行われているか。
- (イ) 歳入の確保に向けた取組が適切に行われているか。予算の執行が計画的かつ効率的に行われているか。
- (ウ) 業務委託等の仕様書の記述が明確で内容に過不足がなく、それに基づき実施される業務の履行確認が十分に行われているか。成果について確認が行われているか。
- (エ) 非常勤職員等の勤務管理が適切に行われているか。
- (オ) 行政財産および物品について、適正な事務処理のもとに管理が行われ、有効に活用されているか。「備品整理基準価格の改定に伴う物品管理に関する事務処理について（通知）」（平成29年3月21日付け28練会第479号）に基づき、所定の事務処理を完了させているか。
- (カ) 個人情報について適正な管理が行われ、関連事務における必要な改善が図られているか。
- (キ) 「練馬区施設管理マニュアル」（平成22年11月総務部施設管理課）に基づいた施設管理が行われているか。

(ク) 「区民参加と協働」のプロセスから事業を見直しているか。協働の相手方がどのように捉えているか把握するなど、協働事業の有効性を総合的に検証しているか。

イ 重点事項

(ア) 準公金について、「練馬区準公金管理ガイドライン」(平成25年11月21日付け25練会第434号)に基づき、現金・預金が適正に管理され、自己検査が行われているか。

(イ) 契約事務が規則等に従い適正に行われているか。「契約事務の適正な執行について(通知)」(平成27年5月25日付け27練総経第132号)が遵守されているか。

(ウ) 財政援助団体等(補助金交付団体、出資団体、指定管理者)の担当部署において、補助金等が要綱、協定書等に基づき交付され、その履行確認が報告書等により適切に行われているか。補助金等の効果について検証が行われているか。団体等に対する指導監督が適切に行われているか。

対象部課等

ア 区長室

(ア) 広聴広報課

(イ) 秘書課

イ 企画部

(ア) 企画課

(イ) 財政課

ウ 区政改革担当部

(ア) 区政改革担当課

エ 危機管理室

(ア) 危機管理課

(イ) 防災計画課(以下の施設を含む。)

・土支田備蓄倉庫

・中村かしわ公園防災井戸

(ウ) 区民防災課

オ 総務部

(ア) 総務課

(イ) 国際・都市交流課

(ウ) 文書法務課

(エ) 情報公開課

(オ) 経理用地課

(カ) 人権・男女共同参画課

カ 人事戦略担当部

- (ア) 職員課
- (イ) 人材育成課
- キ 施設管理担当部
 - (ア) 施設管理課
 - (イ) 施設整備課
- ク 会計管理室
- ケ 監査事務局

- 2 監査結果
適正に行われていた。